



C5111 スケーラー・ユニット

既存のシステムに本機を追加するだけで旧型モニターを新規の液晶モニターやPDPに置き換えることができます。既存システムの出力映像信号が現在市販されている液晶モニターなどに対応していない場合、モニター交換には映像信号(画面情報)を出力する制御装置の交換も必要になり多大な費用と時間を費やすことになります。そんな時(既存システムでのモニターのみの劣化・故障など)には本機を導入することにより、最小限のコストで新規の液晶モニターやPDPの使用が可能になります。

主な特徴

- 特殊規格の映像信号を標準的なモニターで表示。またPC-9801など旧PCの映像をLCDモニターで表示。
- 入力信号の範囲が狭いモニターをマルチスキャン・モニター化可能。
- VESA規格外やシステム固有の特殊な映像信号をVESA規格の標準信号に変換することができます。
- アナログRGB (HV、CS、Gon S)の入力ができます。(出力はアナログRGB HV syncのみ)
- 1600 x 1200@60 Hz (162MHz)まで入出力に対応。
- 追い越し防止処理により動画映像を入力した場合でも出力映像が乱れることはありません。
- 映像の切り出し、拡大、縮小、トリミングが可能です。
- 入力信号が切り替わっても自動的にタイミングを測定し映像を出力します。
- インターレース映像信号も入力可能です。
- 調整した内容はユーザーメモリに最大50個まで登録することができます。
- VESA標準規格信号がプリセットタイミングとして標準で内蔵。(ドットクロック162MHzまで)
- OSDメニューによる各種調整機能。
- 小型、軽量で機器の邪魔になりません。

適した用途

- 既存システムでのモニターのみの劣化・故障などに際して、最小限のコストで新規の液晶モニターやPDPの使用が可能になります。



主な仕様

入出力仕様	ドットクロック周波数	20~162MHz
	水平周波数	15~110kHz
	垂直周波数	50~120Hz
	映像信号	0.7V p-p 75Ω終端
	同期信号	HV、CS (TTLレベル、極性自動判別)、G on Sync (出力の同期信号はHVのみ)
	走査方式	プログレッシブ / インターレース (出力はプログレッシブのみ)
	電源仕様	電源電圧
消費電流		MAX1500mA
外観	寸法	W100×H30×D140(※脚部含まず/単位:mm)
	重量	約280g
仕様環境	温度	10~40℃(※結露無きこと)
付属品	ACアダプタ	

※ 入出力解像度、映像クロック周波数に付きましては、ケーブル等の条件により対応できない事があります

※ 記載の仕様、外形、塗装色等は改良の為予告なく変更する場合があります。

2010.04.01 現在